嵺 平成31年度施政方針と予算

有の震災や災害に襲われました。 震、西日本豪雨など、各地で未曽 大震災、まだ記憶に新しい熊本地 害をもたらした平成23年の東日本 そして、まさに想定外の甚大な被 るような現場に立っていました。 的に余震が続き、目を覆いたくな

ても、

その歩みを確実に進める

しく変わりゆく時代の中にあっ

した。

加速度を上げ、

目まぐる

新たな自治体として歩み始めま

という道を選び、平成18年からは

7つの町が合併 私たちの三豊市

して忘れることのできない出来事

忘れようとしても決 国内外で続いた無差

これに基づき、我々はまちづくたのが「三豊市新総合計画」です。ためのロードマップ*として掲げ

我々が生きた「平成」の意味を

この10年間の三豊市のまちづく自立への助走路と位置付けた

いりました。

新たなステップに

まちづくりのスタート

第1回市議会定例会の初日、山下市長は平成 31 年度の施政方針を力強く訴えました。 本年度は、第2次総合計画の重点プロジェクトに財源の重点配分を行い、予算を編成。 それらの取り組みと予算を紹介します。

新たな時代での

若貴ブー

ムやポケモンフィーバ

もありました。

一方で、

バブル経済の崩壊から

次の10年間へチャレンジ第2次総合計画を策定

を達成しました。

角界では空前の

日々ばかりではなく、まさに

動の時代」だったと言えます

続くイチロー選手が最多安打記録

となり夢を広げ、

しかしながら、この願

人で初めての宇宙飛行士が誕生 野茂英雄投手が日本人初のメ

ものであったはずです。るまでの平和」を願ったて「国内外から天地に至

この平成の世

た激動の時代「昭和」か

奪われた先の大戦が起き

ら、世が移るときに改め

1の所信

不尽な理由で多くの命がる」というものです。理

天地とも平和が達成され

始まり、

平成7年の阪神淡路大震

災です。あの日あの時、私は断続

こうした中で、

進めるため、 う社会的な構造変化に対応し 実現可能な事務事業について 未来へ向けた投資を確実に いたしました。 真に必要で緊急性の 人口減少

象期間として策定した財政収支計 を行うなど財政健全化に向けて取 画に沿って、厳格な予算総額管理 ち切りや合併特例債の延長を踏ま た平成31年度一般会計当初予算は 重視した編成となっています。 次総合計画の重点プロジェクト、 り組みながら、将来に向けた第2 え、平成31年度からの5年間を対 つまり「攻め」の施策への配分を このような方針をもとに編成し

> 観光基本計画を刷新 観光の産業化に向けて

今年1月、アメリカの有力紙

ーヨークタイムズ」におい

31年度の予算につきまして

普通交付税の合併特例措置の打

基本目標 1

にぎわいが地域を 元気にするまち

主な新規事業・重点施策

歳入歳出329億7千万円とする

事な画像が用いられ、今、世界中から瀬戸内に浮かぶ島々を望む見

この記事には、

桜満開の紫雲出山

戸内の島々」が選出されました。

ち、日本からは唯一、第7位に て、今年行くべき世界の52選のう

「瀬

この選出理由には、「芸術と自然

から三豊市が脚光を浴びて

います

の調和」として「瀬戸内国際芸術

観光基本計画を刷新するとともに、デジタルマ ーケティングによる戦略的な情報発信、また、地 域おこし企業人制度の活用、観光交流局との連携 により、関係人口の拡大と観光の産業化を図りま す。

1.135万円

東京大学大学院松尾研究室および香川高等専門 学校との連携により、新たにAIを活用した産業集 積や人材育成を目的とした事業を行います。

農業振興一般管理事業 1.249万5千円

農業振興計画の改訂を行うとともに、新たに薬 用作物栽培の実証圃事業を展開します。

ため池ハザードマップ緊急支援事業 6.518万7千円

平成30年7月豪雨を踏まえ、ため池の防災対策 事業としてハザードマップなどを作成します。

ちょうど3年に1度の芸術祭の開 となる9月28日から11月4日の期 粟島で開催されます。

きを大きく成長させるためにも、 動き出そうとしています。 かな地域資源が魅力の発信源とな スタグラムでのブレイクから、 る観光スポ 多くの観光客で溢れる「父母ケ 初めて本市で観光の産業化が 県内で最も注目されてい ットの一つです。 この動 イン 豊

本市では、秋会期

関係人口の増加、 携を構築します。 するとともに、デジタルマ イング*による観光戦略を公民連 さらに「観光基本計画」を刷新 ーション*の仕組みや広域連て、より戦略的なパブリック 観光交流の拡大、 観光の産業化に

近隣町との連携によるホストタウ 交流事業を積極的に推進してま 東京オリンピッ ツを通じた国際

リンピックの開催を来年に控え、 な観光振興体制を整えます。 また、

※デジタルマーケティング···インターネットから取得したデータを活用・分析し、販売につなげる手段のこと

ちづくりへと取り組んでまいりまて平成31年度から次の10年間のま 前期基本計画の議決を経て、 の12月定例会における基本構想と 心なご審議も の策定に取り組み、 ただきながら、 市議会での熱 改め

市民の皆さまと心を一つに、暮ら 切る三豊のまちづくりにおいても を同じくして、 しの中で豊かさを実感し、 日本の新たな時代の始まりと時 新たなスター 将来に トを



※パブリックリレーション…PR(ピーアール)、広報活動のこと

スポーツ振興体制を強化し、

ツの普及と発展に取り組ん

市内スポ

習拠点とすることで、

子どもたち

い、「カマタマー

レ讃岐」の練

ーツ推進計画」により、

本市の 地域

学生スポーツの裾野を広げて

くいり

緑ヶ丘サッカー場の整備を

特に今年度、

市民の健康づくり

環境づくりに取り組みます。

新設とともに、新たに策定する「ス

化につながる幅広い交流を行っ 携を深めるとともに、地域の活性 関西ふるさと会や友好都市との連 国内外の交流については、関東・

A-活用で地域課題の解決へ松尾研究室サテライトを開設

育成やこのサテライトを拠点とし 催が予定されています このサテライトのオープンを記念 田庁舎の遊休スペースを活用し、 尾研究室サテライトが本市に設置 市の3者間で、連携協力の合意を た A I 研究・実証実験が、 地域が抱える課題の解決に向けた されます。このサテライトでは財 もとに、4月には全国初となる松 尾研究室、 技術活用による産業振興について た産業や企業の集積を目ざして支 としましては、 して松尾准教授を招いたイベント による運営によって開始されます。 昨年8月に東京大学大学院松 技術に係る人材育成や企業・ 定されていますので、本市ーや人材育成スクールの開 (人工知能) などの先端 昨年から取り 香川高等専門学校と本 に携わる若手人材の 連携協力の目的で 一般社団法人 **ので、** 組み始め

> テライ が進んでおりますので、 からなる自治体の広域連携 ト設置に関連して、

いります。企業立地支援制度の拡業および工場の立地を支援してま 将来的な地域経済の発展を担う企 団地や誘導可能な地域における、 とともに、その他、 な供給に向けての調査を継続する た研究や実証を進めてまいります 地域課題や行政課題の解決に向け 工業用水道に関しては、安定的 市内工業集積 共通する 近隣4

携し、企業説明会やイノスのます。併せて県や市内企業と連い手の確保に向けた取り組みを行い手の確保に向けた取り組みを行います。 度の研究を行ってまいります。 ップ制度など、 また、 労働力人口の不足につい 地域ファンドの造成を行 雇用確保に努めま

▲▶ 2 月には東京大学大学院の松 尾豊准教授が市内企業や香川高専 詫間キャンパスを視察しました

ざして、 ます。 や新農家台帳の整備を行い、 ては、新たな三豊市型の確立を目 の実状に沿った農業施策を実施し 基幹産業である農業分野にお 「農業振興計画」の改訂

連携した AI の技術を農業に活 の取り組みをはじめ、 トする松尾研究室サテライトと 4月にスタ いきます

国においても外国人雇用について 充を図るとともに、新たな支援制 、ては、

の制度が見直されようとしており

引き続き行います。 活性化を図っていくための研究も 、企業投資を行うことで産業の

薬用作物の普及促進もA-技術を農業に生かす

たいとこよるスマート農業*へ農作物の栽培データや農作業の昨年9月から取り組んでいるます。 地域

を深め、今年は生薬栽培の実証圃 薬用機能性植物推進機構との連携 さらに、本市が参画している日本 の拠点整備を目ざします を展開するなど、農業振興のため 地域おこし協力隊や地域

の稼ぐ力を高めるという目標のも地域商社事業については、地域 開し、農水産業に携わる人の所得 な地域農業の実現に向けて取り組課題を乗り越え、効率的で安定的 足や耕作放棄地の拡大、有害鳥獣 的な先端技術の導入の促進により た取り組みを行うとともに、積極 品のブランド化や薬用機能性作物 ウを三豊の農業に取り入れ、 地域外の人材が持つ経験や 再生マネージャ 向上へとつなげてまいります。 同様の課題を抱える水産業にも展 ノウハウの蓄積を農業だけでなく んでまいります。また、こうした 被害対策など本市の農業が抱える 農業従事者の高齢化に伴う人手不 の栽培など、新たな可能性に向け の登用により、 ・ノウハ 農産

近年多発する豪雨災害

マップの作成をはじめとした農業等を教訓として、ため池ハザード



の無い環境づくりに取り組みます。うハンディキャップを背負うことやりたいスポーツができないとい方の田舎に生まれ育ったために、

自分らしく暮らせるまち」の実現 に向けた取り組みについては、来 年に控えた東京オリンピック・パ の またとない機

実現する環境づくり地域スポーツの発展

ツの発展を

基本目標②「知・体・心を育み

このことは、子ども達が将来に夢

り、その夢を実現させるため、 や希望を持つきっかけづくりにな

地

体感し、学べる機会を創出しますとで、ハイレベルな技術を身近で

や練習の誘致機会を増加させるこ

ツ施設へのプロスポ

ツの試合

基本目標 2

知・体・心を育み、 自分らしく暮らせるまち

三豊市緑ヶ丘総合運動公園

2億3,890万9千円

8.530万1千円

2億8.251万8千円

サッカー場グラウンドなどの整備工事を行

い、「カマタマーレ讃岐」の練習拠点とするこ

とで、市民の健康づくりや学生スポーツの視

世界や国内で活躍する市民のさらなる飛躍

を応援するため、スポーツ・文化芸術の向上、

管理運営事業

野を広げます。

教育総務管理事業

▲緑ヶ丘総合運動公園は、地域のスポーツ・健康ゾーン として、活用の視野を広げていきます

に夢を与え、

さ

的な事業として取り組みます。 選択肢を広げる象徴

振興に寄与し、全国大会や国際大会に出場す る個人・団体に激励金を交付します。 学習ICT整備事業 新学習指導要領に基づくICTを活用した学 習に取り組むため、アクティブラーニング・プ ログラム学習環境整備(パソコン、電子黒板 無線LANなど)を行います。

映画製作スクールの実施

政策アドバイザーによる映画製作 スクールを開催します。 実施する母国語教育の推進や総合 目的として、東京大学と連携して

市立学校再編整備基本方針に基づ 解を得ながら、児童生徒の教育環 き、保護者と地域の皆さまのご理

『こまりできる環境の整備を行い担軽減を図り、児童・生徒への指スタッフの配置により、教員の負この任 この他、スクール・サポート境の確保を進めてまいります。 民間活力を視野に入れた調査研究 つきましては、PFI*手法など 北部地区学校給食センター

よう支援を行ってまいります。度を設け、より一層飛躍ができる民の方に対しては、表彰・助成制民の方に対しては、表彰・助成制 として全体構想を検討します。 は、地域のスポー らに緑ヶ丘総合運動公園につ また、スポーツ分野をはじめと ツ・健康ゾーン

母国語教育と

次に、子ども達の思考力、 考える力・伝える力の向上をいて、子ども達の思考力、表現

学校施設の適正配置については

※ PFI…民間の資金や経営手法・技術力を活用して公共施設を整備したり、維持管理を任せたりし、公共サービスを提供すること

※スマート農業…ロボット技術やICT(情報通信技術)を活用して、 省力化と高品質生産を実現する新たな農業のこと

と産品開発や販路開拓に取り組み



取り組みます

共助機能を強化するため、 財産を守り切る強いまちをつくる 防災訓練を実施いたします に市民誘導ができるよう、防災マ プを改訂し、全戸配布を行 また、日常生活において、 併せて、

▲子育て世代を支える新規事業に

基本目標 4

豊市をアピールしてまいります。

これまで行ってきた高齢者福祉

待などにも真正面から取り組む三

また、子どもの貧困や虐

を開始し、

より子どもを産み育て

となる不育症に対する治療費助成

また県内市町では初

公費負担およびおたふくかぜ予防 早期支援を目的とした産婦健診の 事業として、産後うつの早期発見・ 支援センター

の開設のほか、

また、本年度は子育て世代包括

人と自然が守られる 定住のまち

2.700万9千円

くりを進めます。

また、多極分散型の

将来を見据えたまちづ

の考え方を示した上で

防災マップの全戸配布消防施設の整備と

引き続き行ってまいります。

市民生活の基盤であるインフラ

断および改修工事などへの助成をため、未耐震住宅における耐震診

に拡大し、運転免許証を持たない

件を現在の8歳以上から70歳以上

タクシー事業については、

年齢要

移動手段の確保と併せて、

り、交通手段を持たない高齢者の 方を対象とします。そのことによ

免許証自主返納を促進してま

安全確保の観点から

地域の重要な防災力となる消防団 画的な更新整備を行います。 活動の支援と消防屯所、車両の計 守られる定住のまち」の分野では 次に、基本目標④「人と自然が 災害対策として、避難情

備などを行ってまいります。

将来にわたる土地利用を考え

しについ

ては、

きかけを強化し、 整備については、

計画的に維持整 関係機関への働

報が発令された際に混乱なく迅速 災害に対する自助・ 体験型 いま するために、区域の見直しと、さ本市が目ざすべき土地利用を実現 らにグランドデザイン*による土 中して取り組んでまいります。 組む「都市整備課」を設置し、 らに立地適正化計画の準備に取り 実現を進める 都市計画の見直

消防施設一般経費 2億222万4千円

三豊市消防団再編計画に基づき、消防屯 所の建て替えや車両の更新を行うとともに、 防火水槽の整備を行います。

都市計画区域の見直しと立地適正化計画 の策定に関する基礎調査・分析を行います。

定住促進事業 1億5,402万7千円

若者世代・新婚世帯を中心に住宅取得時 や借り上げ時の支援を行い、各種施策を通 して市外からの移住を促進します。

治体連携に向け、

そ \mathcal{O} るまちづくりと広域自

ク構造によ

開始します。 ついても民間企業と連携し協議を モビリティ*サービスの在り方に そのため、 国が行っている新たな た取り組みを進めます

出し、その解決に向け

策の現状と課題を洗い本市にある地域交通政

てまいります。め、環境都市みとよをアピー しての先進的な取り組みについて し、子どもたちへの環境教育を進 これまで進めてきた環境都市と 環境保護団体との連携を強化

本市にあるりた。確保や離島航路など、 いては ※グランドデザイン…長期的な全体構想のこと ※ゾーニング…土地を条件付けしながら、区域分けすること ※モビリティ…移動手段のこと 務局内に当該建設に向けた「病院 有地を建設場所としたいと考えて 地 206 他2筆の市、三豊市詫間町詫間 4月からは病院事

主な新規事業・重点施策

委員会でご審議いただいており画については、これまでも特別

目ざし、

あらゆる差別を無くすた

を尊重するダイバ

シティ社会を

ては、 また、

個性を認め合い、

多様性

の説明をいたします。

永康病院の建て替え計

人権に関わる諸課題につ

め、今後一層の教育・

啓発活動

問題解決に向けた取り組

その一

環として

番地 206

みを行

LGBT*など、

性の多様性にお シップ制度」の

導入にも取り組みたいと考えて

永康病院運営事業 1億2,316万2千円

病院建設準備室を設置し、新病院建設に 向けて基本設計・実施設計に着手します。

保育士等確保·待機児童等対策事業

保育士等確保対策として資格保持者の転 入を推進するとともに、待機児童となり認 可外保育施設を利用する保護者の経済的負 担の軽減を図ります。

7.520万9千円

子育て世代包括支援センターを開設し、 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目 のない支援体制を充実します。また、産後 うつの早期発見・早期支援のため産婦健診 を実施します。

予防接種事業 1億954万3千円

新たに任意予防接種であるおたふくかぜ ワクチンの予防接種の助成を開始します。

※ LGBT…同性愛者、両性愛者、体と心の性が一致しない人の総称



▲国指定文化財を目指す紫雲出山の山頂遺跡

くスムーズな診療体制が提供でき

るよう、情報化と効率化を進めて

まいります。

し、新病院への移転後も、

混乱な

また、

新たに電子カルテを導入

いります

電子カルテの導入永康病院の建設準備と

基本目標③「子どもが健やかに

生涯笑顔で過ごせるまち」

基本目標 3

子どもが健やかに育ち、 生涯笑顔で過ごせるまち



保護協会などの関係機関や地域の

請を行っていることから、

文化財

ている紫雲出山は観光資源として

文化面においては、脚光を浴び

魅力を発揮するだけでなく、

現

山頂遺跡が国指定文化財の申

皆さまと連携しながら、その活用

▲建て替えが決まった永康病院。スムーズな診 療体制を提供するため、電子カルテを導入します

保育人材の確保を図る 待機児童ゼロに向け

保育受け入れ枠の拡大および保育 策アクションプラン」に基づき、 策として掲げた「待機児童ゼロ対 67名となっている待機児童への対 よすくすく子育てサポ るまちであり続けるため、 り組んでまいりましたが、これか 次に、子育て環境の整備につき (仮称)」の策定をいたします。 より子育て世代から選ばれ 本年3月1日見込みで、 これまでも積極的に取 その解消に取り トプラン 「みと

その効果検証を行います。

また、

延長3年目となる今年度も継続

若者の住宅取得支援につ

空き家対策については、

空き家

ンク制度による活用を進めるとと

ニング*と拠点配置

さ 集

た空き家の撤去、

こと ※フォロワーシップ…リーダーを補佐する体制の 事務作業を自動化・効率化すること ※ RPA…人工知能を備えたロボット技術により、

RPA*の可能性検証のもと、 方改革が求められる中、行政が担 体制を整えて整理・回収に取り組 んでまいります。 してまいります。 行政運営においては、プロジェ 公共サービスにおいても、 りました債権管理についても、 働き

大の効果を発揮できる業務を確立 また、自動化・効率化を図ること がら、PFIなどの公民連携や ができるものなどを明らかにしな で担っていただくもの、アウトソ うべきもの、民間企業や市民主体 シング(外部委託)できるもの

化すると共にフォロワーシップ による組織の効果性を高めてまい ムなど、部局間連携を強

光」や「農業」により地方と都

をつないでいく。そのことで

コトが集まって来る

能性を求めて挑戦できる、

魅力 観

ります。若い人材がこの地で可 丘サッカー場」の拠点整備であ

ある三豊市を作っていく。

を積極的に登用したいと思いま

総合政策アドバイザーや地

さらには地域

まちづくりを目ざします

そのため今年度は、

外部人材

主な新規事業・重点施策

地域内分権推進事業

9.273万8千円

まちづくり推進隊の活動に対する交付金を交付し、 新しい公共の担い手の育成を図ります。

地域おこし協力隊事業

645万6千円

地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を 行い定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を行 います。

基本方針

めてまいります。

これまでも、自主自立を基本理

社会の実現に向けた取り組みを進 ある外国人との多文化共生による

市民が可能性を 切り開くまちづくり

的な活動を支援してまいります。 なステージへの改善も含め、自主 知されるとともに、まちに活気を 将来のまちを見据え、それぞれの 与えていただいております。 などを中心に市民力都市として認 うことで、「まちづくり推進隊」 企業が主体となり多様な活動を行 念として、市民や市民組織、 単発的に行われてきた各 新た 民間

ら自由に表現できる市民参画の場 役割や立場から情報を交換しなが 継続的に市民主体で開催 クショップについても、

9,826万7千円

ふるさと納税の返礼品充実などによる寄附 の獲得とリピート率の向上を目ざします。

公共施設再配置事業 2.503万4千円

ます。

獲得とリピー

ト率の向上を目ざし

より多くの寄附の

に、今年度も返礼品の充実や周知 た皆さまに御礼申し上げるととも

三豊市公共施設等総合管理計画に沿った公 共施設の再配置を推進し、身の丈にあった行 政サービスを提供します。

社会の中で、本市でも増加傾向に

ローバル化が急速に進む現代

について説明いたします。

性を切り開くまちづくり」の分野

次に、基本方針①「市民が可能

まちに活気を生み出す 市民主体の多彩な活動が

効率的で健全な 行財政運営

たな手法による財源確保に向け取ラウドファンディング*などの新

財源にとどまらず、

ガバメントク

を促すと同時に、併せて国や県の の力によるサービス提供へと転換 行政のみならず、

民間活力や地域

増すことは明らかであることから によって、今後もさらに厳しさを

り組みを進めてまい

ります。

一方、ふるさと納税につい

7

ふるさと納税の寄附拡大

ては、冒頭の予算編成内容でも触健全な行財政運営」の分野におい れたとおり、 基本方針② さまざまな社会要因)「効率的で

補助金だけに頼らない、 で民間資金を呼び込んでくる、 考え方を導入してまいります。 る民間ノウハウ、ビジネス的な おこし企業人、民間企業からの 人材受け入れなど外部人材によ 民間企業と行政をつない 民間資



ありました。これは今年度、本場をつくる」と「関係人口」が

策のキーワードとして「学びの

ション研修会でも、

人口減少対

今年実施したシティプロモー

はできません。

できる三豊市の未来を描くこと

では、活気があふれ、

夢が実現

少を受け入れたままの縮小思考

しかしながら、

人口減

金を活用したビジネスモデルに

研サテライト」であり、「緑ヶ

市が取り組んでいく「東大松尾

が、本計画に基づき、ことで総合計画に基づき、これである。 MITOYO」であります。このMITOYO」であります。この 味があります。 「三つの豊かさ」を追求する意 [One MITOYO] にはまさに 市民一人ひとりの「One」 まず、 ります 一つ目 精 第

> す。まさに「三つの豊さ」、「三「Number One」であることで なるという意味の「One」、 とって「Only One」であり、 つ目はこのまちこそが市民に 一つにすることによって豊かに して、二つ目はその市民が心を

時代に備えなければなりません。私たちは、来たるべき新しい 豊」であります。

安全対策を講じます

また、

これまで検討を重ねてま

支所周辺整備については、

讃岐造

を行ってまいります。中でも詫間

総人口の減少、

労働力人口の

むすびに

ことの無いよう、

処分や機能集約

アルなどに基づき、時期を逸する

船跡地を含めた形で検討する中で

まず支所機能を一時的にマリンウ

体がこの課題解決に取り組みな

直結した特効薬はあり

「人口問題」は、全国の自治

高齢化率の上昇などによ

ブに移転することで速やかに

三豊ならではのまちづくりを進 を進めてまい 実現につながるものであります が夢を抱き、挑戦できるまちの めることこそ、市民一人ひとり 総力戦で一つひとつ乗り越え、 は本市が抱えるあらゆる課題を ることも必要です。そのために とは、守るだけではなく、攻め 来たるべき次の時代の激動に備 じ温度で未来に続くまちづくり まとで同じベクトルを持ち、 の皆さま、そして市議会の皆さ えなければなりません。備える これまで以上に、行政と市民 りたいと考えてお 同

いたします。 成31年度の市政に対する方針と 力を重ねてお願い申し上げ、 議員各位の一層のご理解とご協 そして市議会

市民の皆さま、

えた施設については、処分マニュ方針を示していますが、目的を終 ては、公共施設等総合管理計画で 公共施設の再配置を推進 公共施設のマネジメントにつ

▲寄附額を伸ばした ふるさと納税

※ガバメントクラウドファンディング…地方自治体が行う事業に対して、共感した人が資金を寄附する仕組みのこと

2.8倍の1億5,200万円と

平成31年3月末で、

前年比約

なる見込みで、

ご寄附をいただい